

硬式球に早く慣れて

市野球協会
が塾開講 中学3年生ら基本から



軟式野球部を引退した
中学3年生対象のNBA
硬式野球塾が8日、能代
市民球場で開講した。軟
式から硬式球にスムーズ
に移行してもらう狙い
で、元プロ選手の指導を
受けた。来年3月19日ま
で毎週末行い、硬式に慣
れる訓練を重ねる。

硬式野球塾は市野球協
会(後藤健会長)が20年か
ら開き8季目。プロ野球
.....

大沢さん(右)の指導を
受ける中学生(能代市
民球場で)

の元日本ハム選手で、県
内で最初に中学硬式野球
チーム「リトルシニア」を
立ち上げた能代高出身の
大沢勉さん(67)「秋田
市、リトルシニア能代監
督」が塾長を務める。

初練習には能代山本4
市町の中学3年生19人が
参加。大沢塾長や大学野
球OBの指導を受け、3
時間ほどキャッチボー
ルノック、トスバッティ
ングなどを行った。

主戦として県大会を1
人で投げ抜き、36年ぶり
決勝進出の立役者となつ
た能代一原田卓明君は
「県大会、東北大会と戦う
うちレベルアップしたい
気持ち生まれ、野球を
続けたい気持ちが強くな
った。硬式球も悪くない

感じ。一日も早く球に慣
れたい。高校も野球部に
入るが、塾で半年練習し
て硬式か軟式かを決めた
い」と話した。

大沢さんは「守備の役
割を正確に知り、さまざ
まなプレーのケースや知
識を身に付けてもらう。
基本の大切さを教え込み
たい」とした。

塾を巣立った選手は高
校でも頭角を現し、所属
チームも好成績を残して
いる。23年夏の甲子園で
県勢として14年ぶりの初
戦突破を果たし、2回戦
も勝利した能代松陽高の
3年生の多くはNBA塾
の1期生だった。

塾の開講日は11月まで
毎週土・日曜日、12〜3
月は同土曜日で市内の球

場や高校の室内練習場で
行う。申し込みは事務局

(袴田さん ☎55・2222
1)へ。